



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和5年5月31日（水） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
技術検査課	管理調整監 建設技術企画監	高橋 義浩	内線 4551・4552
		大橋 徹也	直通 (058)272-8511 FAX (058)278-2734
国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学工学部附属インフラ マネジメント技術研究センター		センター長 沢田 和秀	直通 (058)293-2422 FAX 同上

「土木技術支援に関する協定」を締結します

災害やインフラに不具合等が発生した際に、有識者に対して円滑にアドバイス等（以下「土木技術支援」という。）を求めるため、県と国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学工学部附属インフラマネジメント技術研究センター（以下「CIAM」という。）との間で協定を下記のとおり締結しますのでお知らせします。

記

1 協定の概要

岐阜大学に所属する有識者に土木技術支援を求める場合、これまでは有識者個人に対して直接要請しており、調整に時間を要する等の課題がありました。

そのため、公共土木施設等が被災した際や、事故や老朽化により施設に変状が発生した際に、本協定に基づき、県からCIAMに土木技術支援の要請を行います。また、対応を行う有識者等の選定をCIAMが行うことで、支援を円滑に行う仕組みを構築し、健全な公共土木施設の保全に寄与します。

2 締結日

令和5年5月31日（水）

※協定締結式は行いません。

3 締結者

- 岐阜大学工学部附属インフラマネジメント技術研究センター
センター長 沢田 和秀
- 岐阜県県土整備部長 野崎 眞司

4 C I A Mについて

社会基盤施設の戦略的な維持管理を提案・実施するための技術の確立および、それら技術を社会に還元できる技術者育成を目的として設置された岐阜大学工学部附属の学内研究センター。

既存のインフラ施設に対して適切な診断と処置を行うことができる技術者であるメンテナンスエキスパート（ME）の養成をはじめとした「教育・人材育成」や、「インフラの維持管理や防災・減災に関わる研究開発と技術普及」、「インフラ施設の整備・維持管理の国際展開」に向けた取組みを展開している。